

第 54 回 有機金属化学討論会

共催 日本化学会 近畿化学協会有機金属部会
日本薬学会
協賛 有機合成化学協会

会期 10月27日(土)～28日(日)

会場 広島大学東広島キャンパス
(東広島市鏡山1-3-1)

交通 JR山陽本線「西条」駅下車、バス3番乗り場より「広島大学」行乗車(約20分)、「広大中央口」下車

参加登録予約申込締切 10月4日(木)
予稿集発行日 10月12日(金)

発表形式 口頭発表：講演 17分・討論 7分、
ポスター・ショートトーク：
10時15分～12時24分・講演 1分50秒、
ポスター発表：12時30分～14時00分

A会場 (教育学部大講義室)
PA会場 (学生会館レセプションホール)

[有機金属化合物の合成・反応・構造・機能]

第1日目 [10月27日(土)]

座長 笹森 貴裕 (9:00～10:15)

A101 新規ジアリール置換六員環状ジシレンの合成および反応(東大院理)○阿部 剛・岩本 武明・甲 千寿子・吉良 満夫

A102 縮環型立体保護基の導入による含ケイ素-ケイ素二重結合拡張 π 電子系の合成とその光物性(京大化研・名大院理・理研)○深澤 愛子・李 永明・辻 勇人・山口 茂弘・玉尾 皓平

A103 含高周期14族元素ビシクロ[1.1.0]ブタンの合成、構造及び特異な反応性(筑波大院数理)○安田 浩之・リー ウラジミール ヤ・関口 章

ポスター・ショートトーク (10:15～11:42)

座長 伊藤 正人 (10:15～10:58)

座長 高谷 光 (10:58～11:42)

ポスター発表 (12:30～14:00)

PA101 パラジウム触媒によるノルボルネン類のシアノエステル化の中間体-アルコキシ(シアノ)パラジウム(II)錯体の合成と構造(岡山大院自然)西原 康師・○宮坂 充・井上 善彰・山口 友佳・小島 正明・高木 謙太郎

PA103 CpNi-メチル錯体と $B(C_6F_5)_3$ の反応：ノルボルネン付加重合における触媒作用と特異性(日大文理・理研・JSR)○鹿田 智絵・山本 健雄・会田 昭二郎・タルディフ オリビエ・丸山 洋一郎・若槻 康雄

PA104 糖修飾N-ヘテロ環カルベン錯体の合成(阪市大院理)○西岡 孝訓・柴田 鉄平・木下 勇

PA105 環状二核パラジウム錯体の超音波応答性分子集合による発光制御(阪大院基礎工)○和久田 幸嗣・高谷 光・直田 健

PA106 不飽和炭化水素配位子上での4核パラジウムの1D鎖から2Dシートへの形状変換(阪大院工・

PRESTO-JST)○村橋 哲郎・加藤 尚弘・上村 朋史・井上 亮・辰己 泰基・生越 専介・黒澤 英夫

PA107 多種多成分自己組織化による芳香環7重・8重・9重集積体の構築(東大院工・CREST)○吉沢 道人・山内 祥弘・藤田 誠

PA108 アレーン含有シクロテトラピロール金属錯体の合成と構造(神戸大院理)○渡辺 恵悟・瀬恒 潤一郎

PA109 静電相互作用を利用した $M_{12}L_{24}$ 球状錯体内部への官能基集積(東大院工)○菊池 貴・村瀬 隆史・佐藤 宗太・藤田 誠

PA110 ホスホールを含む新規カリックスフィリンパラジウム(II)錯体の反応と電子状態に関する理論的研究(京大院工)○越智 紀章・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・宮島 徹・俣野 善博・今堀 博・榊 茂好

PA111 Kolbe 電解反応によるカチオン性パラジウム錯体の合成(岡山大院工)○光藤 耕一・賀出 貴史・中本 絵里子・吉田 健太・田中 秀雄

PA112 拡張型sp-混成炭素鎖における単核、及び複核パラジウムの動的挙動(奈良先端大物質・阪大院工)○堤 健・高橋 良彰・森本 積・垣内 喜代三・生越 専介・黒沢 英夫

PA113 0価白金錯体と1,2-ジヒドロジシランの反応(学習院大理)○野田 明希・高橋 真紀子・吉田 真弓・有井 秀和・南条 真佐人・持田 邦夫

PA114 パラジウム触媒を用いるアルキニルトリアリールボラートとハロゲン化アリールの反応による三置換アルケニルボランの立体選択的合成(京大院工)○石田 直樹・眞本 達生・三浦 智也・村上 正浩

PA115 オルト位に硫黄原子を含む置換基を持つフェロセニルホスファアルケンアルコキシパラダーションによるP-C-S pincer型パラジウム錯体の合成(阪市大院工)○南 達哉・猪谷 圭範・山崎 淳二・畠中 康夫

PA116 1,2- $C_6H_4(SiMe_2H)(SiH_3)$ とPd(0)ホスフィン錯体との反応による特異な構造を有する単核、二核、三核および四核パラジウム錯体の生成(産総研・東工大資源研)○島田 茂・李 咏華・崔 隆基・田中 正人・包 明・内丸 忠文

PA117 ポルフィリンピンスー型錯体の合成と触媒反応への応用(京大院理)○山口 滋・加藤 泰祐・忍久保 洋・大須賀 篤弘

PA118 単純な C_2 対称キラルビスオキサゾリンパラジウム錯体の合成とその反応性の視覚化(高知工大院工)岩越 裕哉・○山中 大雪・松永 星・川村 泰史・細川 隆弘

PA119 両座配位子としての性質を有する2-(ジフェニルホスフィノ)アゾベンゼンを利用した金属錯体の合成(東大院理)○狩野 直和・山村 正樹・安塚 孝治・川島 隆幸

PA120 $\mu-\eta^1;\eta^2$ -アリル白金-コバルト、パラジウムまたは白金二核錯体の合成と選択的アリル基移動反応(東農工大院工)○小峰 伸之・笠原 純也・廣田 卓磨・島本 仙・加藤 博喜・平野 雅文・小宮 三四郎

PA121 2級ホスフィン配位子を有する単核白金(II)錯体と種々の化合物との反応(東工大資源研)○掛谷 政輝・小坂田 耕太郎

PA122 有機白金-マンガン二核錯体とチエタン類との反応による架橋チアマンガナサイクル-白金二核錯体の生成機構(東農工大院工)○趙 霜・堤内 出・長澤 寛人・田中 伸一・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎

PA123 14,16族元素からなる高周期ビシクロ[1.1.0]ブタン類縁体の合成、構造および異性化反応(筑波大院数理)○宮崎 彰吾・リー ウラジミール ヤ・関口 章

PA124 2,5-ジシリルベンゼンを構成単位とするポリ(アリーレンエチレン)型高分子の合成と蛍光特性(名大院理・SORST-JST) ○飯田 あずさ・犬飼 裕子・山口 茂弘

PA125 新規なアシルポリシランの光および熱転位によるシレンの生成(広大院工) ○川本 裕之・森岡 純一・大下 浄治・丸内 淳堯

PA126 モノおよびポリシリルエチニル基で置換されたナフタレン類の合成と蛍光特性(阪府大院工・東工大院理工) ○水野 一彦・南田 圭太・前多 肇・藤井 隆行・池田 浩・浅井 健吾・小西 玄一

PA127 速度論的に安定化されたジプロモジシレンの合成、構造、反応性(京大化研) ○弘中 幸治・杉山 佑介・笹森 貴裕・時任 宣博

PA128 テトラフェニルポルフィリン-ケイ素錯体のジアニオン種の生成(群馬大院工) ○吉村 公男・石田 真太郎・久新 莊一郎

PA129 シリル置換シクロテトラシラン-1,3-ジイルアニオンラジカルの合成、構造および電子状態(東北大院理) ○上羽 澄美・岩本 武明・吉良 満夫

PA130 シクロブタジエンジアニオン、テトラシラビシクロ[1.1.0]ブタンジアニオンアルカリ土類金属塩：合成と構造(筑波大院数理) ○高梨 和憲・稲富 成・リー ウラジミール ヤ・関口 章

PA131 *o*-(シリル)フェニルカップラート類の酸化的カップリングによるケイ素官能性 2,2'-ジシリルビフェニルの合成(広大院理) 河内 敦・寺西 拓也・谷 厚志・山本 陽介

PA132 フェロセンを有するケイ素化合物の合成と酸化還元挙動(京大化研) ○湯浅 章弘・小林 恵・笹森 貴裕・時任 宣博

PA133 アダマンタン骨格を有するケイ素ポリマーの合成と耐熱性(広大院工) ○稲田 行・前原 孝之・樋野 耕一・大下 浄治

PA134 ホスフェニウム錯体とシリレン錯体の構造に関する量子化学的研究(お茶大院・阪市大院理) ○土田 敦子・中沢 浩・鷹野 景子

PA135 5, 6, 7, 12-テトラヒドロジベンゾ[c,f][1,5]アザピシモシン骨格を持つ有機ビスマスヒドロキシド及びオキシドの合成、構造及び反応性(東理大院理工・産総研) ○丸山 淳平・イン ソンフェン・山下 俊・島田 茂

PA136 高周期 14 族元素カテネート結合を持つアヌレン化合物の合成、構造、反応性(学習院大理) ○大戸 惇一・増田 政・有井 秀和・南条 真佐人・持田 邦夫

PA137 アシルポリシリルゲルマンから熱的に生成させたゲルメンとブタジエン類およびビニルケトン類の反応(倉敷芸科大) ○上田 晋輔・仲 章伸・石川 満夫

PA138 ビス(アリール)置換 14 族元素)白金錯体の光分解反応(埼玉大院理工・学習院大理) ○神戸 正雄・若狭 雅信・増川 裕亮・山田 充子・持田 邦夫

PA139 スタンノール及びプルンボールジアニオンの合成、構造及び反応(埼玉大院理工・分子研) ○斎藤 雅一・神林 千佳・田嶋 智之・坂口 正史・芳賀 隆太・石村 和也・永瀬 茂

PA140 不斉な金属錯体キレートに有する銅多核錯体の合成と構造(静岡大院理・静岡大機器分析センター) ○澁谷 祐樹・名張 恵子・近藤 満

PA141 四座ホスフィン配位子によって支持されたイソニトリルを有する銅(I)及び銀(I)多核錯体(奈良女子大理) ○竹村 幸恵・中島 隆行・棚瀬 知明

PA142 中性子捕捉治療のためのホウ素脂質の分子設計とナノカプセル化(学習院大理・阪大院医・筑波大院人

間) ○中村 浩之・上野 学・潘 鉉承・中井 啓・鶴田 和太郎・金田 安史・松村 明

PA143 ボリル銅および亜鉛化合物の合成と性質(東大院工) ○梶原 隆史・山下 誠・野崎 京子

PA144 フェノキシイミン配位子を有する Al 錯体の合成、構造解析、およびそれを用いたラクTONの開環重合(奈良先端大物質) ○岩佐 成人・リュウ ジンギユウ・野村 琴広

座長 岩本 武明 (14:10~15:00)

A104 異核二座ルイス酸 *o*-(ボリル)(フルオロシリル)ベンゼンの合成とフッ化物イオンとの錯形成挙動(広大院理) ○河内 敦・谷 厚志・島田 淳平・山本 陽介

A105 新規遷移金属-希土類金属複核 Schiff 塩基錯体の開発と不斉反応への展開(東大院薬) ○松永 茂樹・半田 晋也・陳 志華・グナナデシカン ビジェイ・柴崎 正勝

座長 依光 英樹 (15:05~15:55)

A106 インジウム触媒を用いた有機塩化物とシリルエノラートのカップリング反応(阪大院工) 西本 能弘・安田 誠・馬場 章夫

A107 シクロペンタノンリチウムエノラート/HMPA 系へのジメチル亜鉛の添加効果：単一アルキル化反応とその活性種(岐大院医) ○古山 浩子・泉関 督人・鈴木 正昭

座長 中村 正治 (16:00~17:15)

A108 パラジウム触媒を用いるオルトキノジメタンの元素間σ結合への挿入反応(広島大院工) ○吉田 拓人・迎 真志・中野 紗緒里・大下 浄治

A109 イリジウム触媒による動的速度論分割を伴う不斉水素化反応(千葉大院薬) ○牧野 一石・前田 創・岩崎 正路・濱田 康正

A110 遷移金属触媒の分子内移動によるπ共役高分子の精密合成(神奈川大工) ○横山 明弘・宮越 亮・安達 勲・下野 恭平・加藤 明・横澤 勉

座長 穂田 宗隆 (17:20~18:35)

A111 ホスフィン-スルホナート配位子を用いたパラジウム触媒による極性ビニルモノマーの配位共重合への応用(東大院工) ○河内 卓彌・吉村 賢治・野田 周祐・中村 晃史・永井 雄介・宗像 景洋・野崎 京子

A112 Pd 錯体触媒によるα,ω-ジエンの選択的環化重合反応の機構解明(東工大資源研) ○朴 世訓・竹内 大介・小坂田 耕太郎

A113 有機半導体:可溶性置換ペンタセン誘導体の合成とその応用(北大触セ・SORST・愛教大・ソニー融合研) ○高橋 保・李 石・鹿島 健・中島 清彦・大江 貴裕・菅野 研一郎

第2日目 [10月28日(日)]

座長 河内 敦 (9:00~10:15)

A201 窒素上にシリル基を有するκ²-イミノアシルタングステン錯体の反応: C-C 活性化を伴う熱転位およびイソシアニド分子の取り込み(東北大院理) ○鈴木 鋭二・小室 貴士・飛田 博実

A202 シリル(シリレン)タングステンおよびモリブデン錯体と硫黄供与剤との反応(群馬大院工) ○村岡 貴子・中村 朋子・中村 篤司・上野 圭司

A203 2級ホスフィンオキサイドとアルキンとのダブルホスフィニレーション反応に及ぼす4族と10族の金属中心の共同効果(広島大院理) ○水田 勉・宮地 ちひろ

・片山 貴文・久保 和幸・三吉 克彦

ポスター・ショートトーク (10:15~11:46)

座長 小笠原正道 (10:15~11:00)

座長 本山 幸弘 (11:00~11:46)

ポスター発表 (12:30~14:00)

- PA201 希土類金属を含む異種多核ヒドリドクラスターの合成、構造および可逆的な水素吸蔵特性(理研)○島 隆則・羅 一・侯 召民
- PA202 $\text{Me}_3\text{-TACD}$ を支持配位子とするランタノイドアルキルおよびヒドリド錯体の合成とその反応性(アーヘン工科大)○大橋 理人・奥田 純
- PA203 カチオン性イットリウムアルキル錯体およびカチオン性イットリウムポリヒドリド錯体の合成と反応性に関する研究(アーヘン工科大)○中島 裕美子・奥田 純
- PA204 希土類-後周期遷移金属異種複核錯体の合成と反応性(理研)○鈴木 俊彰・侯 召民
- PA205 イミド配位バナジウム-アルキル及びアルキリデン錯体の合成とオレフィン重合(奈良先端大物質)○大西 芳史・山田 純司・藤木 道也・野村 琴広
- PA206 ジルコニウム及びハフニウム置換シリコタングステートの合成とキャラクタリゼーション(JST・東大院工)○山口 修平・土田 和孝・上原 和洋・山口 和也・水野 哲孝
- PA207 インデニルジルコニウム錯体を用いたアリーアルキン類の高選択的カップリング(北大触セ・SORST・愛教大)○任 申勇・中島 清・菅野 研一郎・高橋 保
- PA208 架橋ベンジリデンジヒドリドジルコニウム二核錯体と小分子との反応(分子研)○松尾 司・川口 博之
- PA209 逆サンドイッチ構造をもつ二核ジルコニウムアレーン錯体の合成と構造(分子研)○渡邊 孝仁・松尾 司・川口 博之
- PA210 *N*-アセチルノイラミン酸ラクトース異性体のナトリウムイオン付加分子のフラグメンテーション機構の理論的研究(奈良女大理)○竹内 孝江・中尾 彩美・田尻 道子・和田 芳直
- PA211 モリブデンテトラヒドリド錯体とハロシラン類の反応(横浜国大院工)○倉持 悟・湊 盟
- PA212 直線状 Mo_2M_2 四核錯体($\text{M} = \text{Pd}, \text{Ir}$)の合成とその反応性(阪大院基礎工)○島 明日香・山縣 恒明・真島 和志
- PA213 ガリウム架橋タングステン鉄二核錯体の合成(群大院工)○数家 靖央・滝澤 晃・村岡 貴子・上野 圭司
- PA214 η^3 -シラプロパギル/アルケニル錯体 $[\text{Cp}(\text{CO})_2\text{M}]^+$ ($\text{M} = \text{W}$ or Mo)の安定性の理論的予測(京大院工)○レイ モウシュミ・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・坂場 裕之・榊 茂好
- PA215 鈴木-宮浦クロスカップリング反応を利用したコバルタジチオレン錯体の官能基変換(上智大理工)○寺田 航介・杉山 徹・横山 保夫・梶谷 正次
- PA216 新規二核化PNNP配位子、1,4-ビス(ジフェニルホスフィノメチル)フタラジン、の合成とその配位特性(東工大資源研)○山口 高史・白沢 信彦・小池 隆司・穂田 宗隆
- PA217 ジシラメタラサイクル骨格を有するRh(III)錯体の合成とケトンの触媒的ヒドロシリル化反応(九大先導研・九大院総理工)○砂田 祐輔・藤村 佳樹・永島 英夫
- PA218 メチレン架橋を持つ種々のイリジウム二核錯体の

合成、構造および反応性(金沢大院自)○今井 俊輔・中野 沙織・中井 英隆・磯辺 清

- PA219 嵩高いチオラート配位子を導入した配位不飽和イリジウム錯体によるH-H、C-H結合活性化反応(名大院理・名大物質国際研)○阪本 真由美・大木 靖弘・巽 和行
- PA220 $\text{Cp}^*\text{-P}$ 配位子を有するイリジウム π -および σ -アリル錯体の立体選択的合成(奈良女理)○水野 由子・片岡 靖隆
- PA221 メタロセン集積化合物の合成、構造、及びその酸化還元特性(静岡大院理・静岡大機器分析センター)○高橋 大介・小林 祐子・早川 友梨・近藤 満
- PA222 ジシリルおよびシリルゲルミル鉄(IV)ヒドリド錯体の合成と反応性(阪市大院理)○板崎 真澄・植田 兼助・神谷 昌宏・中沢 浩
- PA223 新規メタル化バッキーボウルの合成と構造(阪大院工)○坂根 裕之・雨夜 徹・平尾 俊一
- PA224 含フェロセンロタキサンの合成とその電気化学的および光化学的性質の評価(東工大資源研)○須崎 裕司・千原 恵理子・小坂田 耕太郎
- PA225 Fe_4C_4 骨格を置換基とするレドックス活性なリン配位子、パラジウムおよび白金との錯形成反応(京大化研)○岡崎 雅明・吉村 健一・高野 正人・小澤 文幸
- PA226 鉄錯体を用いたシアナミドのN-CN結合切断反応(阪市大院理)○福本 晃造・大家 創・板崎 真澄・中沢 浩
- PA227 ホスフィノボランを配位子とする鉄錯体の合成と構造および反応性(広島大院理)○冨岡 正雄・久保 和幸・村上 江梨・金光 郁恵・水田 勉・三吉 克彦
- PA228 フラーレン金属錯体からなる2次元集合体の光物性および光電流発生(JST・ERATO 中村プロジェクト)○松尾 豊・金井塚 勝彦・松尾 敬子・一木 孝彦・坂本 和子・中江 隆博・中村 栄一
- PA229 多環芳香族で架橋したサンドイッチ型 $\text{Cp}^*\text{Fe}^{\text{I}}$ 二核錯体の合成と性質(名大院理・名大物質国際研・九大先導物質研・首都大院理)○畑中 翼・大木 靖弘・蒲池 高志・中山 智則・吉澤 一成・片田 元己・巽 和行
- PA230 ジホスフィニデンシクロブテン配位子(DPCB-Y)を有するルテニウム錯体の合成と反応(京大化研)○林 昭人・吉富 隆彦・岡崎 雅明・小澤 文幸
- PA231 Ir_3MS_4 ($\text{M} = \text{Ru}, \text{Fe}$)キューバン型スルフィドクラスターの合成と小分子との反応性(東大生研)○森 浩之・清野 秀岳・溝部 裕司
- PA232 RuやIrアミド触媒を用いた不斉炭素-窒素結合形成反応(東工大院理工)○長谷川 康晴・渡辺 正人・グリドネフ イリヤ・碓屋 隆雄
- PA233 ルテニウム触媒エン-イン・メタセシスによる架橋フェロセン類の立体選択的合成法(北大触セ・SORST・愛教大)○小笠原 正道・渡辺 進・中島 清彦・高橋 保
- PA234 四核ルテニウムポリヒドリド錯体と酸素との反応:一酸素化あるいは二酸素化反応?(東工大院理工)○亀尾 肇・大木 靖弘・鈴木 寛治
- PA235 C-Nキレート配位子をもつルテニウムニトロシル錯体の合成とその反応性(東工大院理工)○荒木 健次郎・桑田 繁樹・碓屋 隆雄
- PA236 ルテニウム(0)錯体を用いた共役ジエンの化学量論的二量化反応(東農工大院工・オーストラリア大化学教室)○坂手 結弥子・小峰 伸之・平野 雅文・小宮 三四郎・ワン シアンチー・ベネット、A. マーチン

PA237 窒素系配位子を有するジカチオン性ルテニウムカルベン錯体の合成と反応 (カリフォルニア工科大) ○小池 隆司・グラブス ロバート, H

PA238 アルコールとの微弱な相互作用を利用したポリヒドリドクラスターの反応性の制御 (東工大院理工) ○高尾 俊郎・鈴木 智美・秋吉 一憲・鈴木 寛治

PA239 アレーン配位子を有するシアナミド架橋ルテニウム多核錯体の合成と反応性 (中大理工) ○今治 誠・田辺 資明・武藤 雄一郎・石井 洋一

PA240 2核 Ru イミド錯体とアルキン類との反応 (阪府大院理) ○竹本 真・増原 悠策・伊藤 貴広・乾 章朗・井本 良平・神川 憲・松坂 裕之

PA241 ヒドリド(ヒドロシリレン)ルテニウム錯体と α, β -不飽和ケトンおよびヘテロクムレンとの反応 (東北大院理) ○落合 光良・橋本 久子・飛田 博実

PA242 ニトロシルルテニウム錯体のホスフィン類との反応による配位 NO 分子の活性化 (長崎大工) ○浅山 大樹・有川 康弘・上利 祥子・馬越 啓介・大西 正義

PA243 シリル (シリレン) ルテニウム錯体の動的挙動および反応性 (東北大院理) ○佐藤 淳・橋本 久子・飛田 博実

PA244 カチオン性 CpRu/2-キノリンカルボン酸触媒を用いるアリルエーテル結合の切断・生成の機構 (名大物質国際研・名大院理) ○佐分 元・阿部 尚史・田中 慎二・北村 雅人

PA245 ジホスフィン架橋二核ルテニウム錯体の合成と反応性 (東大院工) ○三宅 由寛・野間口 洋平・結城 雅弘・西林 仁昭

座長 岡崎 雅明 (14:10~15:00)

A204 シクロトリホスファトルテニウム錯体における内部アルキンのビニリデン転位 (中大理工) 池田 洋輔・山口 高史・金尾 啓一郎・木村 和寛・上村 聡・武藤 雄一郎・田辺 資明・石井 洋一

A205 可視光増感ルテニウムポリピリジル部位を有するパラジウム錯体の合成と触媒的光反応 (東工大資源研) ○稲垣 昭子・谷津田 伸一・高橋 健・稲田 宗隆

座長 国安 均 (15:05~15:55)

A206 アミノチオール配位子をもつ(η^6 -arene)Ru 錯体の合成とその触媒機能 (東工大院理工) ○伊藤 正人・柴田 祐二・碓屋 隆雄

A207 C-P 還元的脱離により誘起される β -ブロモチレンの特異なホモカップリング過程 (京大化研) ○脇岡 正幸・長尾 将人・小澤 文幸

座長 鬼塚 清孝 (16:00~17:15)

A208 1,3-ジホスファプロペン配位子を有する安定なパラジウム錯体の合成と触媒化学 (東北大院理) ○伊藤 繁和・西出 勝則・永井 満家・梁 洪澤・森田 昇 吉藤 正明

A209 環状 2 核パラジウム錯体のエナンチオ選択的回転異性化 (阪大院基礎工) ○小宮 成義・戸崎 広一・佐藤 惇司・直田 健

A210 白金-硫黄結合間へのアルキン挿入反応 (阪大院工) ○山下 史一・国安 均・神戸 宣明

B会場 (サタケメモリアルホール)

PB会場 (学会館レセプションホール)

[有機金属化合物を用いた有機合成]

第1日目 [10月27日(土)]

座長 三浦 雅博 (9:00~10:15)

B101 アルミニウム-サラレン錯体を用いたスルフィドの不斉酸化反応の開発 (九大院理) 山口 哲史・松本 和弘・齋藤 文内・藤寄 順一・香月 昂

B102 スカンジウム触媒によるアルキン及びアルケンの位置及び立体選択的カルボアルミ化反応 (理研・北里大理) ○瀧本 真徳・宇佐美 沙織・宮本 健・侯 召民

B103 ルイス酸触媒を用いた三成分連結反応によるキノリンおよびジヒドロピリジン誘導体の合成 (中央大院工) ○菊地 哲・岩井 正寛・村山 宏幸・福澤 信一

ポスター・ショートトーク (10:15~12:24)

座長 忍久保 洋 (10:15~11:20)

座長 吉田 拓人 (11:20~12:24)

ポスター発表 (12:30~14:00)

PB101 ヒドロシランを還元剤に用いたアミドからの触媒的エナミン合成 (九大先導研・九大院総理工) ○本山 幸弘・青木 正治・高岡 直樹・花田 汐理・永島 英夫

PB102 イリジウム錯体触媒によるベンゼンの直接的シリル化反応に関する理論的研究 (京大院工) ○中岡 まゆ・中尾 嘉秀・佐藤 啓文・榊 茂好

PB103 イリジウム触媒を用いた1-ヒドロシラトランによるヘテロアレーン類の直接ケイ素化反応 (北大院工) ○高田 瑠美・岸田 恵美・斎木 文章・石山 竜生・宮浦 憲夫

PB104 ロジウムおよびイリジウム触媒を用いる安息香酸類とアルキンの酸化的カップリング (阪大院工) ○佐藤 哲也・上浦 健司・三浦 雅博

PB105 擬ロタキサン骨格を基盤とする新規不斉配位子の設計・合成と不斉合成反応への応用 (東大院工) ○服部 岳・堀 徹治・三宅 由寛・西林 仁昭

PB106 ロジウム触媒によるアセチレンエーテル類の新規異性化反応 (東工大院生命理工) ○占部 弘和・秦 猛志・鹿内 大輔・村瀬 裕彦・米原 奈美

PB107 ロジウム触媒を用いたテルリドとオレフィンとの Mizoroki-Heck 型反応 (首都大院理工) ○平林 一徳・内田 圭祐・佐藤 総一・清水 敏夫

PB108 タングステン含有アンモニウムイリドの生成と反応 (東工大院理工) ○宇田川 秀二・鷹谷 絢・草間 博之・岩澤 伸治

PB109 ロジウム錯体触媒を用いた α -クロロ酢酸塩化物の末端アルキンへのカルボニル保持付加反応 (東工大資源研) ○柏原 泰吾・布施 耕一郎・華 瑞茂・田中正人

PB110 P-キラルテトラホスフィンを用いた光学活性複核錯体の合成と利用 (徳島文理大香川葉・千葉大理) ○八塩 桂司・高橋 英寿・片桐 幸輔・平田 和也・檀上 博史・今本 恒雄・山口 健太郎

PB111 有機ホウ素化合物を用いたフラーレンの触媒的アリール化とアルケニル化 (名大院理・名大物質国際研・JST-PRESTO) ○南保 正和・野依 良治・伊丹 健一郎

PB112 ロジウム触媒を用いた芳香族化合物とヨウ化アリールの直接カップリング (名大院理・名大物質国際研・JST-PRESTO) ○柳澤 周一・野依 良治・伊丹 健一郎

PB113 ロジウム触媒による芳香環炭素-水素結合直接アリール化反応の機構解明 (名大院理・名大物質国際研・九大先導研・JST-PRESTO) ○オリヴィエ クトリエ

- ・塩田 淑仁・柳澤 周一・井上 俊徳・野依 良治・吉澤 一成・伊丹 健一郎
- PB114 親水鎖および疎水鎖を導入した含窒素ヘテロ環カルベン配位子：設計・合成と触媒反応（京大院工・北大院理）○太田 英俊・藤原 哲晶・辻 康之
- PB115 カチオン性ロジウム／BINAP 系錯体触媒を用いたカルボニル化合物とアルキンとの反応（東農工大院工）○大竹 陽介・和田 梓・平野 正雄・田中 健
- PB116 ロジウム触媒による 3-(2-ヒドロキシフェニル)シクロブタノンからの 3,4-ジヒドロクマリンの不斉合成（京大院工）○重野 真徳・松田 学則・村上 正浩
- PB117 ロジウム触媒を用いたアルキニルオキシランとアリールボロン酸の反応による α -アレノール誘導体の立体選択的合成（京大院工）○嶋田 雅彦・三浦 智也・村上 正浩
- PB118 光学活性 Rh(Phebox)触媒による直接的アルドール反応（名大院工）○井上 寛子・菊池 淳・西山 久雄
- PB119 ロジウム触媒による末端アルキンの逆マルコフニコフ型ヒドロアミノ化反応（阪大院工）○福本 能也・浅井 晴美・清水 将貴・茶谷 直人
- PB120 カチオン性ロジウム／BIANP 系錯体触媒を用いた[2+2]付加環化反応によるペルフルオロアルキル芳香族化合物の合成（東農工大院工）○原 裕美・西田 剛士・田中 健・平野 正雄
- PB121 カチオン性ロジウム／BINAP 系錯体触媒を用いたアルケンとアルキンとの共二量化反応（東農工大院工）○柴田 祐・平野 正雄・田中 健
- PB122 Co 触媒 1,6-ジインとニトリルの高位置選択的環化付加反応による 2,2'-ビピリジンの合成（神奈川大工）ゴスワミ オビジット・大滝 一彦・加瀬 幸喜・伊藤 太一・岡本 専太郎
- PB123 ピロール類の触媒的不斉水素化（九大院理）○桑野 良一・柏原 学
- PB124 ルテニウム錯体触媒を用いるジスルフィド類の末端アルキンへの 1,1-付加反応：ケテンジチオアセタールの新合成法（京大院工）○福田 崇・和田 健司・光藤 武明・近藤 輝幸
- PB125 ルテニウム触媒を用いたペリレンビスイミドの 2, 5, 8, 11 位における高選択的官能基化（京大院理）○中園 智美・今崎 雄介・忍久保 洋・大須賀 篤弘
- PB126 ナノ炭素を担体とする金属ナノ粒子触媒：光学活性ピナフチル誘導体の効率合成（九大院総理工・九大先導研）○高崎 幹大・本山 幸弘・尹 聖昊・持田 勲・永島 英夫
- PB127 ルテニウム触媒による Conia-ene 反応（阪府大院理）○福山 高英・ブランクール セリア・東別府 優樹・柳 日馨
- PB128 ルテニウムヒドリド錯体を用いたジエンとアルデヒドとの反応による β, γ -不飽和ケトンの合成（阪府大院理）○大村 倉平・福山 高英・堀口 次郎・村上 祐治・柳 日馨
- PB129 ルテニウム触媒アリル位アルキル化反応におけるメモリー効果（鳥取大工）○阿多 史朗・早瀬 修一・川面 基・伊藤 敏幸
- PB130 光学活性ビスオキサゾリニルフェニル-ルテニウム錯体の合成と不斉水素化反応への応用（名大院工）○氏家 識史・伊藤 淳一・西山 久雄
- PB131 ルテニウム触媒を用いた炭素-水素結合のアリール化を経るオリゴアリール化合物の合成（慶大理工）○北澤 謙太郎・佐藤 光央・河内 卓彌・垣内 史敏
- PB132 クムレニリデン錯体を鍵中間体とする新規触媒反応の開発（東大院工・京大院工・岡山理大）○山内 禎啓・結城 雅弘・三宅 由寛・稲田 陽一・植村 榮・西林 仁昭
- PB133 非環式ジエンメタセシス重合による all-*trans* ポリフルオレンビニレンの精密合成（奈良先端大物質）○野村 琴広・伊藤 隆介・山本 修央・藤木 道也・ゲーツ イヴ
- PB134 ルテニウム触媒による二置換型極性ポリノルボルネン類の水素添加とエステル基上の置換基効果（岡山大院自然）西原 康師・伊澤 精祐・井上 善彰・高木 謙太郎
- PB135 鉄触媒によるチオール類の不斉マイケル付加反応（鳥取大工）○小松 悠史・早瀬 修一・川面 基・伊藤 敏幸
- PB136 鉄触媒を用いるケトン類のヒドロシリル化反応（名大院工）○古田 章宏・西山 久雄
- PB137 鉄触媒クロスカップリング反応によるハロゲン化アルキルのパーフルオロアリール化（京大化研）○近藤 貴之・島山 琢次・伊藤 慎庫・中村 栄一・中村 正治
- PB138 鉄触媒によるオレフィンへの O-H 結合の分子間付加反応について（産総研）○崔 準哲・高野 一史・安田 弘之・坂倉 俊康
- PB139 鉄/銅協同触媒を用いるアルキル Grignard 反応剤の異性化（京大院理）白川 英二・池田 大次・山口 滋・林 民生
- PB140 鉄触媒を用いた不活性オレフィンへのヘテロ原子導入反応（広大院工）○米山 公啓・森元 貴之・高木 謙
- PB141 マンガン触媒を用いる C-H 結合へのアルデヒドの挿入（岡山大院自然）○仁科 勇太・竹内 隆博・國信 洋一郎・高井 和彦
- PB142 クロム錯体をもちいたエビスルフィドと二硫化炭素との交互共重合（東大院工）中野 幸司・辰巳 剛・野崎 京子
- PB143 チタノセン触媒存在下、 β -プロモアルキルエーテルとグリニャール試薬によるスチレンの位置選択的アルキル化反応（阪大院工）○加藤 雄一朗・寺尾 潤・神戸 宣明
- PB144 Grignard 反応剤を用いるアルデヒドの触媒的不斉アルキル化反応（京工織大院工芸）○村松 雄介・原田 俊郎
- PB145 トリアルキルボランを用いるアルデヒドの触媒的不斉アルキル化反応（京工織大院工芸）○右近 敬浩・原田 俊郎
- PB146 1,1-ジクロロシクロプロパンと二価チタノセンから調製されるチタン-シクロプロピリデン錯体と不飽和化合物の反応（東農工大院工）○荻野 智宏・長澤 偉大・坪内 彰・武田 猛
- PB147 四ヨウ化チタンによって促進される 2-オキシムアジリジンの還元的アザ-アルドール反応（三重大院工）○八谷 巖・西浦 修司・黒川 洋・清水 真
- PB148 *N*-スルフィニルイミンとペンタジエニルズとの位置選択的反応 -In(OTf)₃ の効果-（島大総合理工）○阿波村 智彦・西垣内 寛・宅和 暁男
- PB149 ジブチルスズジメトキシド触媒によるアルケニルトリクロロアセテートのマイケル付加反応（千葉大院自然・千葉大院理）○和泉 洋平・荒井 孝義・柳澤 章
- PB150 ヨウ化ジブチルスズヒドリドによるアレンの立体選択的ヒドロスタニル化とワンポットカップリング反応（阪大院工・阪大環境安全セ）○林 直樹・草野 一直・関沢 真吾・安田 誠・芝田 育也・馬場 章夫
- PB151 二塩化ゲルマニウムを用いたアルデヒド間クロ

スアルドール反応による立体選択的な四級炭素の構築
(阪大院工) ○田中 真哉・安田 誠・馬場 章夫

- PB152 キラルなケイ素ルイス酸触媒によるエナンチオ選択的な Diels-Alder 反応 (阪市大院工) ○島中 康夫・岩出 優樹・倉田 哲男・南 達哉
- PB153 アシルシランを利用した 1,2,3-トリオール誘導体の立体選択的合成 (金沢大院自然) ○本田 光典・中村 尚良・澄川 卓巨・千木 昌人
- PB154 インジウム触媒を用いる 1,3-ジケトンとアルコールとの反応によるエステル合成 (岡山大院自然) ○川田 篤志・高田 一美・國信 洋一郎・高井 和彦
- PB155 メチレンシクロプロパンのアリルインデーション (名工大院工) ○平下 恒久・大黒 裕介・荒木 修喜
- PB156 インジウム触媒を用いるアルキン・ピロール誘導体・ヒドロシランの三成分反応:ピロール誘導体の位置選択的 β -位アルキル化 (明大理工) 土本 晃久・○我妻 辰哉・相野谷 卓
- PB157 臭化インジウムと有機シラン化合物によるエステルからエーテルへの一段階変換法の開発 (東理大理工) ○坂井 教郎・森谷 敏光・藤井 宏治・小中原 猛雄
- PB158 ビスマス触媒を用いたエンイン類の分子内ヒドロアミノ化反応 (広大院工) 米山 公啓・○宮城 元嘉・高木 謙
- PB159 ビスマス触媒を用いたカルボン酸のアルキンへの分子内付加反応 (広大院工) 米山 公啓・○高橋 慶多・高木 謙
- PB160 有機ビスマス助触媒を用いたリビングラジカル重合の高次制御 (阪市大院理・京大化研) ○茅原 栄一・岡田 恵次・山子 茂
- PB161 速度論的に制御されたアルミニウムアート塩基の化学選択性 (東北大院薬・ケンブリッジ大・理研) ○中 寛史・工藤 寛長・モーリー ジェイムズ, V.・フイートレー アンドリュウ, E. H.・内山 真伸・根東 義則
- PB162 C=N 二重結合のボラン還元を経由するカルボニル化合物による還元的アルキル化反応 (同志社大院工) ○時實 昌史・佐藤 香織・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- PB163 フェニルスルホン基の置換した二亜鉛種の合成と反応 (京大院工) ○馬場 萌子・松原 誠二郎・年光 昭夫
- PB164 亜鉛四核クラスターを用いた触媒的エステル交換反応の開発 (阪大院基礎工) ○前川 雄亮・岩崎 孝紀・大嶋 孝志・真島 和志
- PB165 THF 中でのアリアル亜鉛試薬を用いた位置選択的かつ高効率な C_{60} に対する THF の付加反応 (東大院理) ○張 瑛・松尾 豊・中村 栄一
- PB166 バリウム反応剤によるカルボニル化合物およびイミン類の選択的プロパルギル化反応 (千葉大院自然・千葉大院理) ○鈴木 理浩・荒井 孝義・柳澤 章
- PB167 CaH_2 をヒドリド源とするケトン, アルデヒド, イミンの還元 (神奈川大工) ○津波古 亜希子・三原 真梨子・相田 俊夫・久保木 哲功・加藤 健司・松野 千加士・岡本 専太郎
- PB168 セシウム塩触媒を用いた、ジフェニルジカルコゲニドを用いたアルキン化合物のビスフェニルカルコゲニド化反応 (関西大化学生命工) ○小熊 友也・大西 晴子・西山 豊
- PB169 Yb(III)-BINAMIDE 錯体を用いる Danishefsky 型ジェンと電子不足アルケンとの触媒的不斉 Diels-Alder 反応 (千葉大院薬) ○白崎 大輔・須藤 幸徳・原田 真至・西田 篤司

座長 福澤 信一 (14:10~15:00)

- B104 速度論的に安定化された 1-ヒドロシレンの合成・性質およびその特異な[6+6]二量化反応 (京大化研) ○尾崎 修平・笹森 貴裕・時任 宣博
- B105 銅(I)触媒によるジボロンとアリル型炭酸エステルからの光学活性アリルホウ素化合物および(2-シリルシクロプロピル)ホウ素化合物の不斉合成 (北大理) ○伊藤 肇・小坂 由紀・伊藤 慎一郎・佐々木 悠祐・澤村 正也

座長 澤村 正也 (15:05~15:55)

- B106 含窒素ヘテロ環カルベンを有する半サンドイッチ型鉄メタラサイクルの合成と反応 (名大院理・名大物質国際研) ○大木 靖弘・畑中 翼・巽 和行
- B107 ジルコノセン錯体とアルケニルホウ素化合物を用いる多置換オレフィン類の効率的かつ高選択的合成 (岡山大院自然) ○西原 康師・宮坂 充・高橋 英希・岡本 真典・井上 英治・種村 謙輝・高木 謙太郎

座長 高井 和彦 (16:00~17:15)

- B108 低原子価ニオブによるトリフルオロメチル基と炭素-水素結合の分子内カップリング反応 (学習院大理) ○淵辺 耕平・三富 健・金子 司・秋山 隆彦
- B109 ニッケル触媒系を用いた不斉フッ素化反応 (理研) ○濱島 義隆・鈴木 俊明・鈴木 祥子・袖岡 幹子
- B110 ニッケルまたはパラジウム触媒を用いたシラシクロブタンとアルケンの反応 (京大院工) ○平野 康次・依光 英樹・大島 幸一郎

座長 秋山 隆彦 (17:20~18:35)

- B111 ニッケル触媒存在下における電子欠乏性アルキリデンシクロプロパンを用いる 9 員環化合物の合成 (東理大理・徳島文理大香川薬) ○斎藤 慎一・前田 京太郎・中川 みなみ・山崎 龍・東屋 功・榊 飛雄真
- B112 ヘテロニッケラサイクルの合成と反応性 (阪大院工) ○生越 専介・新居 知哉・池田 陽雄
- B113 レニウム触媒による炭素-炭素単結合へのアセチレンの挿入 (岡山大院自然) ○國信 洋一郎・川田 篤志・高井 和彦

第2日目 [10月28日(日)]

座長 垣内 史敏 (9:00~10:15)

- B201 2価白金触媒によるビニルシランと炭素求電子剤の反応 (筑波大院数理・大学評価・学位授与機構) ○三浦 勝清・井上 玄・市川 淳士・細見 彰
- B202 タングステン触媒を用いる含窒素二環性化合物の選択的合成:アルキン π 錯体及びビニリデン錯体間の動的反応制御 (東工大理工) ○鬼澤 裕二・草間 博之・岩澤 伸治
- B203 パラジウム触媒を用いた 2-メチレンプロパン-1,3-ジオールによる双極的アリル化反応 (長崎大院生産科学) ○木村 正成・玉城 卓人・中田 真義・田丸 良直

ポスター・ショートトーク (10:15~12:22)

座長 三浦 勝清 (10:15~11:20)

座長 柳澤 章 (11:20~12:22)

ポスター発表 (12:30~14:00)

- B201 アニオン性キレート配位子を有するイリジウム(I)錯体によるアルキン 2 量化反応 (東農工大院工) ○

- 岡 央路・緒方 賢一・豊田 昭徳
- PB202 アンモニウム塩を窒素源とする Cp*イリジウム触媒を用いたアルコールからの第二級及び第三級アミンの選択的合成 (京大人環) ○藤田 健一・川越 頌子・浅井 千穂・山口 良平
- PB203 [Ir(cod)Cl]₂/FDPPE 触媒系を用いたプロピオン酸メチルとモノインとの高選択的環化三量化反応 (青山学院大理工) ○小野寺 玄・松澤 正芳・相澤 尚宏・北原 健史・清水 義久・毛塚 智子・武内 亮
- PB204 ニッケル(0)亜リン酸トリエチル錯体により触媒されるアリル化合物の位置特異的置換反応 (東農工大理工) ○八文字 保孝・柿沼 伸明・石田 祐介・坪内 彰・武田 猛
- PB205 ニッケル触媒を用いたジエンと 3,4-ピリダインの [2+2+2]環化付加反応 (北大院薬) ○岩山 俊彦・佐藤 美洋
- PB206 鉄, コバルト, 及びニッケルフッ化物を触媒とした高選択的ピアリールクロスカップリング反応 (京大化研) ○畠山 琢次・橋本 士雄磨・石塚 賢太郎・中村 正治
- PB207 ニッケルおよびパラジウム触媒クロスカップリング反応におけるハロゲン化アリールの活性化機構 (東大院理) ○吉戒 直彦・松田 広和・中村 栄一
- PB208 Me-Si 結合開裂を利用するキラル有機ケイ素の合成 (京大院工) ○堀江 宏彰・梶田 雄一・倉橋 拓也・松原 誠二郎
- PB209 ニッケル触媒を用いたアルキンを有するビニルシクロプロパンとアリルクロリドとのカップリング反応 (名市大院薬) ○池田 慎一・尾原 瞳・土田 恵理子・白井 直洋・小田嶋 和徳
- PB210 ニッケル触媒によるピリジン類のアルキンへの付加反応 (京大院工) 中尾 佳亮・○カニバ キヤロ S・檜山 爲次郎
- PB211 光学活性 NHC 配位子を用いた Ni 触媒による 1,3-ジエンとアルデヒドの分子間不斉カップリング反応の開発 (北大院薬) ○日向 優・関 怜子・大西 英博・齋藤 望・佐藤 美洋
- PB212 ニッケル/ルイス酸触媒による不飽和結合のカルボシアノ化反応 (京大院工) 中尾 佳亮・○矢田 陽・平田 泰啓・湯川 智也・江畑 志郎・出井 宏明・檜山 爲次郎
- PB213 化学選択的メタル化を指向した亜鉛アート錯体の設計と開発 (東大分生研) ○古山 溪行・米原 光祐・橋本 祐一・内山 真伸
- PB214 グアニジン-Pd 錯体を用いたアルコール類の効率的空気酸化反応の開発 (徳島文理大香川薬) ○川幡 正俊・檀上 博史・山口 健太郎・石川 勉
- PB215 パラジウム触媒による臭素化ポルフィリンと歪んだアルケンとの反応 (京大院理) ○水村 理俊・忍久 保洋・大須賀 篤弘
- PB216 新規 2 座型イソシアニド配位子の合成と触媒反応への応用 (同大院工) ○小湊 藍子・吉田 健二・大熊 愛子・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- PB217 パラジウム触媒反応における半球型ホスフィン配位子の効果: 溝呂木-Heck 反応およびシリル化反応 (京大院工) ○小畑 貴慎・太田 英俊・藤原 哲晶・辻康之
- PB218 ヒドロキシアパタイト固定化パラジウム触媒を用いる炭酸アリルによる炭素求核剤のアリル化反応 (上智大理工) ○中島 由紀子・増山 芳郎
- PB219 パラジウム触媒によるアリールベンジル炭酸エステル類の脱炭酸エーテル化 (九大院理) ○草野 博喜
- ・桑野 良一
- PB220 パラジウム触媒による β-ケトエステルの脱炭酸ベンジル化 (九大院理) ○牛島 健太・桑野 良一
- PB221 光学活性 P,S-二座配位子 S-MOP の開発とパラジウム触媒不斉アリル化反応への応用 (新潟大工・新潟大院自) 星 隆・○佐藤 俊・鈴木 敏夫・萩原 久大
- PB222 カチオン性パラジウム(II)触媒を用いるアリールボロン酸の α,β-不飽和アミドへの不斉共役付加反応 (北大院工・科技振) ○西形 孝司・山本 靖典・宮浦 憲夫
- PB223 不斉パラジウム触媒反応を活用した光学活性含窒素スピロ化合物の合成 (阪大産研) ○竹中 和浩・伊藤 則之・笹井 宏明
- PB224 パラジウム触媒シリルホウ素化 C-C 切断反応による meso-メチレンシクロプロパンの不斉非対称化 (京大院工) 大村 智通・○谷口 弘樹・近藤 貴之・杉野目道紀
- PB225 P-キラルジホスフィン配位子の合成と不斉触媒反応への適用 (千葉大理) ○熊田 淳・小出 綾・齋藤 陽一・吉田 和弘・今本 恒雄
- PB226 アレーンクロム錯体を利用するかさ高いホスフィン類の合成 (徳島文理大香川薬・千葉大理) ○山本 嘉一・小泉 徹・片桐 幸輔・古家 悠衣・檀上 博史・今本 恒雄・山口 健太郎
- PB227 ニトリルへの分子内オキシアシル化による 2-アミノ-3-アシルベンゾフランの合成 (京大院工) ○村井 征史・三木 康嗣・大江 浩一
- PB228 Pd(II)/HPMoV/CeCl₃/O₂ 触媒系を用いたアクリレートとアルデヒドからのフランカルボン酸エステル誘導体の合成 (関西大化学生命工) ○玉祖 健一・畑本 祐治・大洞 康嗣・坂口 聡・石井 康敬
- PB229 Pd(II)錯体を用いた触媒的不斉マンニッヒ型反応 (理研・埼玉大院理工) ○梅林 夏子・笹本 直樹・クリスチャン ドゥブス・濱島 義隆・袖岡 幹子
- PB230 マイクロ波を利用したアレナール類のアンチ Wacker 型環化反応 (東北大院薬) ○塚本 裕一・松本 友孝・根東 義則
- PB231 パラジウム触媒を用いたクロロホルムの付加環化反応: 1-トリクロロメチル-1,2-ジヒドロイソキノリンの合成 (学習院大理) ○齋藤 洋行・中村 浩之
- PB232 パラジウム触媒を用いる有機リン化合物とジエン化合物のタンデム型付加-環化反応 (東工大資源研) ○金田 純・ヌネ サティッシュ, クマー・山下 耕一郎・田中 正人
- PB233 パラジウム触媒によるシリルアセチレンの活性化されていないアルキンへの付加反応 (東北大院工) ○塚田 直史・二宮 智・青山 淑未・井上 祥雄
- PB234 パラジウム触媒とトリエチルホウ素を用いた共役ジエンによる新形式アリル化反応 (長崎大院生産科学) ○瀬口 哲哉・豊田 圭・木村 正成・田丸 良直
- PB235 アルキンを配位子として用いたニッケル触媒による有機亜鉛、共役ジエン、アルデヒド、アミンの高選択的カップリング反応 (長崎大院生産科学) ○龍山 恭・山田 孝裕・尾崎 真仁・木村 正成・田丸 良直
- PB236 新規なイミダゾール、イミダゾリン-パラジウム錯体: 構造とカップリング反応における反応性 (神大院理) ○甘 智斌・羽根田 聡・枝 和男・林 昌彦
- PB237 二座ホスフィン配位子をもつパラジウム触媒を用いる芳香族化合物とプロピオール酸エチルからのアリールブタジエンのワンポット合成 (佐賀大理工) ○小山田 重蔵・北村 二雄
- PB238 パラジウム-ペロブスカイト触媒炭素-炭素結合形

- 成カップリング反応(岡山理大工) ○山田 光洋・野上 潤造・田中 信生・森川 洋行・村橋 俊一
- PB239 イオン液体を基質とした触媒反応:パラジウム触媒によるイミダゾリウム系イオン液体と芳香族ハロゲン化物とのクロスカップリング反応(阪府大院理) 福山 高英・ラーマン モハメドタイフル・○高橋 秀夫・間嶋 寛・柳 日馨
- PB240 有機トリオールボレート合成と触媒反応への応用(北大院工) 山本 靖典・○滝沢 美穂・于 暁強・宮浦 憲夫
- PB241 ビオロゲン/Pd 触媒を用いるハロゲン化アールの電解還元二量化反応(岡山大工) ○黒星 学・桑野 晶子・青木 隆之・田中 秀雄
- PB242 1,1-ジプロモ-3,3,3-トリフルオロ-2-トシルオキシプロペンとボロン酸の立体選択的三連続交差カップリング反応を用いるトリフルオロメチル置換トリアリールエテン類の直截的合成(京大院工) ○武田 洋平・清水 正毅・檜山 爲次郎
- PB243 ビフェニレン骨格を有するルテノセニルホスフィン配位子(R-Phos)を用いた鈴木-宮浦反応:塩化物からのオルト四置換ビフェニル合成(新潟大工・新潟大院自) 星 隆・○齋藤 一平・鈴木 敏夫・萩原 久大
- PB244 パラジウム錯体触媒によるアリールスズ試薬を用いた芳香族化合物の直接的C-H結合アリール化(東北大院工) ○川井 洋・小林 康宏・大井 秀一・井上 祥雄
- PB245 マイクロ波照射下パラジウム触媒を用いた1,2,3-トリアゾールの塩化アリールによる直接アリール化反応(京大院工) ○岩崎 真之・依光 英樹・大鷲 幸一郎
- PB246 パラジウム触媒を用いたダブルC-Hアリール化によるヘリセン類の合成(阪府大院理) ○神川 憲・武本 一平・竹本 真・松坂 裕之
- PB247 パラジウムを触媒とする(Z)-ゲルミル(スタンニル)エテン類のアリール化(東海大開発工) ○片石 拓海・加藤 孝太郎・榎原 克明・猪熊 精一・山田 圭一・奥 浩之・中野 多一
- PB248 3-スタンニルベンゾシロールの生成法開発と多置換ベンゾシロール合成への応用(東大院理,京大化研) ○イリエシュ ラウレアン・辻 勇人・中村 正治・中村 栄一
- PB249 単座ホスフィン型光学活性らせん高分子配位子を用いるスチレンのパラジウム触媒不斉ヒドロシリル化(京大院工) ○山本 武司・上田 明紀・杉野目 道紀
- PB250 白金触媒によるβ位にメチル基を有するα,β-不飽和ケトンへのシリレンの付加反応, 1-オキサ-2-シラ-5-シクロヘキセン類の生成(京大院理) ○岡本 和紘・林 民生
- PB251 白金触媒存在下プロピオール酸類へのチオフェンの二重付加反応(佐賀大理工) 水原 智浩・モーリー L. ケイタ・小山田 重蔵・○北村 二雄
- PB252 白金触媒によるアリールアルコールの直接的アミノ化反応の開発(阪大院基礎工) ○宮本 佳季・宇都宮 賢・一法師 純司・大嶋 孝志・真島 和志
- PB253 白金触媒を用いるアルキン類の分子内ビニルチオおよびセレノ化反応(阪大院工) ○豊福 昌志・藤原 眞一・新池 孜・国安 均・神戸 宣明
- PB254 光学活性N-スルホニルジアミン-銅触媒を用いる触媒的不斉ヘンリー反応(千葉大院理) ○遠洞 陽子・高下 隆太・柳澤 章・荒井 孝義
- PB255 銅(I)-TRAP 錯体触媒による末端アルキンのアルデヒドへのエナンチオ選択的付加反応(北大院理) ○浅野 陽介・伊藤 肇・澤村 正也
- PB256 動的キララなベンゾフェノン型配位子:反応剤や基質に依存しないニトロアルケンへの高エナンチオ選択的の不斉共役付加反応(東工大院理工) ○若林 一樹・相川 光介・三上 幸一
- PB257 銅触媒を用いた付加-脱離反応によるケトンのエステルへの変換反応(東理大理) ○中谷 祐治・小泉 雄一郎・斎藤 慎一
- PB258 銅(II)トリフラートを二重触媒として用いるベンジルアセテートからトリアゾールへのワンポットクリック合成(中央大院理工) ○清水 瑛治・菊地 哲・福澤 信一
- PB259 銅(I)触媒による求核的ホウ素活性種の触媒的発生活法を利用したアレニルホウ素化合物の選択的合成(北大理) ○佐々木 悠祐・伊藤 肇・澤村 正也
- PB260 1 価の銅触媒を用いたプロパルギルアミンのアミン交換反応(学習大院理) 中村 浩之・木村 聡文・○杉石 露佳・森口 知彦・小名木 信耶
- PB261 銅触媒によるジスルフィドを用いたアルケンの1,2-ヒドロキシスルフェニル化(福島県立医科大医) ○谷口 暢一
- PB262 銅(I)-銅(II)混合触媒による有機ケイ素化合物を用いた Mannich 型反応(東理大理工) 坂井 教郎・○内田 直樹・小中原 猛雄
- PB263 ヒドラゾン配位子を用いた銅触媒による N-および C-アリール化反応(千葉大院工) 三野 孝・○新藤 大彰・原田 佳和・坂本 昌巳・藤田 力
- PB264 銀触媒を用いた分子内および分子間付加反応(同志社大院工) ○松井 園子・加藤 梨沙・浜島 研太郎・太田 哲男・伊藤 嘉彦
- PB265 銀触媒によるハロゲン化アルキルとアリルまたはベンジルグリニャール反応剤の反応(京大院工) ○染谷 英紀・大宮 寛久・依光 英樹・大鷲 幸一郎
- PB266 金触媒を用いたエーテル化およびFriedel-Craftsアルキル化反応の開発(東北大院理) ○浅尾 直樹・相川 春夫・田子 咲恵
- PB267 金触媒によるアルキンの分子内チオシリル化(東北大院理) ○佐藤 太久真・中村 達・寺田 眞浩・山本 嘉則
- PB268 コイネージメタル触媒によるアルキニルケトンの分子内環化反応(東北大院理) ○金 鉄男・山本 嘉則
- PB269 金触媒を用いたアレンと脂肪族アミンの分子間ヒドロアミノ化(東北大院理) ○仁科 直子・山本 嘉則
- PB270 ニッケル触媒とフタルイミドを用いるアルキンのカルボアミノ化反応によるイソキノロンの合成(京大院工) ○梶田 雄一・小山 一郎・倉橋 拓也・松原 誠二郎

座長 野崎 京子 (14:10~15:00)

- B204 クロロボランと有機ジルコニウム試薬を用いるアルキンのパラジウム触媒カルボホウ素化:配位子による相補的立体制御(京大院工) ○大仁 将揮・杉野目 道紀
- B205 アリルシランビルディングブロックを用いるゾルゲル前駆体合成(奈良高専物化工) ○嶋田 豊司・前川 佳史・永野 豊浩・藪野 達哉・中川 浩気・長谷川 健

座長 斎藤 慎一 (15:05~15:55)

- B206 分子内環化メタル化反応を利用した縮環π電子系化合物合成法の開発:多置換ベンゾジフラン類の合成と応用(東大院理・ERATO 中村活性炭素プロジェクト)

○辻 勇人・三津井 親彦・イリエシュ ラウレアン・佐藤 佳晴・中村 栄一

B207 イリジウム触媒による 1,3-ジエンへのアリールボロン酸の高選択的付加反応 (京大院理) ○西村 貴洋・安原 祐一・林 民生

座長 杉野目道紀 (16:00~17:15)

B208 ロジウム触媒を用いた内部アルキンとシリルアセチレン類とのクロスカップリング反応 (阪大院工) ○劔 隼人・堀田 明伸・片切 崇・舩山 淳・佐藤 哲也・三浦 雅博

B209 閉環オレフィンメタセシスを利用する芳香族化合物の合成法 (千葉大院理) ○吉田 和弘・豊島 武春・高橋 英寿・成井 倫太郎・宍倉 由佳・堀内 辰悟・川越 文裕・今本 恒雄

B210 ルテニウム触媒を用いた不活性芳香族炭素結合切断を経る芳香族ケトンの有機ボロン酸エステルによる官能基化反応 (慶大理工・阪大院工) ○上野 聡・水島 英一郎・河本 圭介・茶谷 直人・垣内 史敏

参加登録費 (予稿集代を含む)

予約 (10 月 4 日 (木) まで) :

一般 7,000 円, 学生 3,000 円

当日 : 一般 8,000 円, 学生 4,000 円

懇親会 10 月 27 日 (土) 18 時 45 分~20 時 30 分
於 : 北2食堂(大学内)
会費 : 5,000 円

参加登録予約申込方法 必ず郵便振替 (口座番号 00910-2-94367 有機金属化学討論会) をご利用下さい。通信欄に, 1) 氏名 (連記可), 2) 勤務先・職名 (または学校・学科・講座名), 3) 懇親会参加不参加の区別, 4) 連絡先 (郵便番号・住所・電話番号・FAX番号) を明記の上, 参加登録費 (懇親会費) を添えてお申し込み下さい。10 月 4 日 (水) 以降は当日会場受付 (サタケホールロビー) にてお申し込み下さい。

申込先 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4
近畿化学協会 有機金属化学討論会係
電話 (06)6441-5531 FAX (06)6443-6685